

タイトル

著者名

June 17, 2025

Contents

1	はじめに	2
1.1	研究の背景	2
1.2	研究の目的	2
2	結論	2
2.1	まとめ	2
2.2	今後の課題	2

1 はじめに

ここにはじめにの内容を書きます。このテンプレートは \LaTeX で論文や報告書を作成するためのものです。 \LaTeX の詳細については、[1] や [2] を参照してください。また、最新の情報は [3] から入手できます。日本語での解説は [4] が詳しいです。

1.1 研究の背景

研究の背景について説明します。[2] によると、 \TeX は組版システムとして優れた機能を持っています。

1.2 研究の目的

研究の目的について説明します。[4] を参考に、日本語文書の美しい組版を目指します。

2 結論

ここに結論を書きます。

2.1 まとめ

研究のまとめについて説明します。

2.2 今後の課題

今後の課題について説明します。

References

- [1] Michel Goossens, Frank Mittelbach, and Alexander Samarin. *The \LaTeX Companion*. Addison-Wesley, 1994.
- [2] Donald E. Knuth. “The \TeX book.” In: *Addison-Wesley* (1984).
- [3] The \LaTeX Project. *The \LaTeX Project*. URL: <https://www.latex-project.org/> (visited on 01/01/2023).
- [4] 奥村 晴彦 and 黒木 裕介. *$\text{\LaTeX}2e$ 美文書作成入門*. 改訂第 8 版. 技術評論社, 2020.